NO. 49　雪合戦

1　ねらい

・深く積もった雪の上でゲームをすることで雪の感触を実感し，冬の自然に親しむ。

2　活動の計画

（1）活動期間	1月～2月	
（2）所要時間	1時間	
（3）活動場所	古民家周辺	
（4）準備物	〔自然ふれあい館〕	〔利用団体〕
	・ビブス ・ミニポール(網状) ・雪球入れバケツ(1チーム2個　計4個) ・ストップウォッチ ・ミニミニコーン(赤)	・活動に適した服装 ・ゴーグル ・手袋

3　活動について

・用具等はふれあい館職員の確認を受けてから使用し，点検を受けてから返却してください。
・コートの設置やルールについては次項を参照してください。

4　展開例

区　分	内　容
準備・説明 (10分)	（1）活動のねらい，ルール，諸注意を確認します （2）準備運動をします
活動 (40分)	（1）ゲームを開始します
まとめ・片付け (10分)	（1）感想発表，振り返りをします （2）貸出物品の雪を落として，返却します

5　活動上の留意点

・事前にルールの確認を徹底して行ってください。(活動の中でルールを工夫していくことも可です)
・活動に適した服装，長靴を着用させてください。また，実施前の健康観察も十分に行ってください。天候も考慮し，無理なく活動してください。

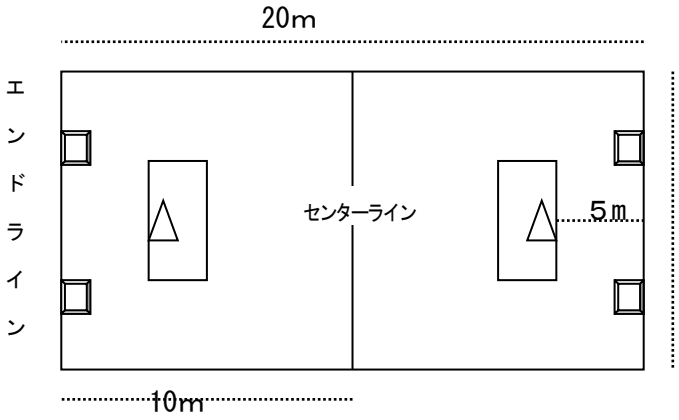
雪合戦

1　用具

ヘルメット，ゼッケン，ゴーグル，
雪球入れバケツ(1チーム2個　計4個)，
ストップウォッチ，ミニミニコーン，ミニポール

2　人数　1チーム　3名～5名

3　コート（サイズは例）



□…雪球バケツ　　△…ミニポール(土台は任意の高さ)

4　基本ルール（自然ふれあい館方式）

① チームに分かれて制限時間内にできるだけ雪球を作り，２つのバケツに入れる。
（雪球製作時間はおよそ3分。雪質により変更可。）

② 雪球バケツを所定の場所にセットしたらエンドラインに整列する。

③ 戦闘開始！

④ １セット３分，３セットマッチ(１セット終了したら雪球補給タイムあり)。セット毎にサイドを入れかえる。

⑤ 相手チームミニポールの奪取か，雪球の直撃で相手チームプレーヤーをより多く退場させた方が勝ち。２セット先取チームの勝利となる。

⑥ 首より上はねらわない。頭部に当たった場合，審判判断でセーフ。

⑦ 手に持てる雪球以外はすべてバケツに入れておかなければならない。

※　時間や回数は利用団体で任意に変更してください。

※　チームの実態などにより，ルールの変更や追加をしてください。